

# ごみと資源の分別

(Sorting garbage and resources)

ごみの分別は、こちらからでも確認できます。



分ければ「資源」混ぜれば「ごみ」～分別にご協力ください～  
※詳しい分別については、『桶川市ごみ分別ガイドブック』をご覧ください。

## 燃やせるごみ (Burnable Garbage)

袋は、うす茶色の市指定袋 (小: 15ℓ、中: 30ℓ、大: 45ℓ)  
(Light Brown, Designated Garbage Bag)

生ごみ、紙くず、ちり紙、枝・葉・草、おむつなど



- 生ごみは水をよく切り、枝葉や草は乾燥させてから出してください。
- ごみ袋は、市の指定袋を使い、袋の口をきちんとしばって出してください。
- 木くず、枝などは、直径10cm以内のもので、長さ50cm、束の直径20cm以内にしたものを一度に3袋以内で出してください。葉や雑草は土をよく落として一度に3袋以内で出してください。
- すだれは、50cm以内にして、丸めてしばって出してください。50cm以上の場合は、「粗大ごみ」です。
- 紙おむつやペットシートは、可能な限り汚物を取り除いて出してください。
- 食用油は、紙や布などに染み込ませるか凝固剤で固めて出してください。【※エンジンオイルは処理できません。】
- 汚れた衣類や布類を「燃やせるごみ」として出す際は、ファスナーやボタンをはずしてください。
- 燃やすと危険なものや燃えないものは、絶対に混入しないでください。

## プラスチック (Plastic Garbage)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (30ℓ～70ℓ)  
(Colorless transparent or colorless translucent garbage bags)

プラスチックのみできているもの、ペットボトル、プラスチック製容器包装類など



- 「プラスチック」ごみは、人の手による選別を経てリサイクルされますので、食品トレイや食品・洗剤容器などは、中身を残さず軽くすいでから出してください。
  - 見た目がプラスチック製のものでも、中に金属部品や電池が入っているものは「プラスチック」には出せません。特に充電式電池(リチウムイオン電池など)の混入は、収集車やリサイクル工場での発火事故の原因となりますので、絶対に混入させないでください。
  - ※風の強い日は、ごみが飛ばされないようご注意ください。
- この識別表示マークのついているものなどです。
- 
- ペットボトルはキャップとラベルを取り、軽くすいで、できる限りボトルのみをまとめて出してください。

## 古着・新聞紙・雑誌・段ボール・紙パック(資源)

古着と毛布のみ、無色透明または無色半透明のごみ袋(45ℓ以下のもの)  
(Old Clothes and Blankets only Colorless transparent or colorless translucent garbage bags)



- 古着、毛布などは、ごみ袋に入れて袋の口をしばって出してください。
  - 新聞・本・雑誌類は、ひもでしばって出してください。
  - コピー紙やプリント類などの雑誌は、雑誌と一緒にひもでしばって出してください。
  - アルバムは、写真をはずして出してください。(写真は「燃やせるごみ」)
  - 段ボールや紙パック(内側にアルミを用いていないもの)は、広げて、ひもでしばって出してください。
  - 紙類をまとめる際に、粘着テープは使用しないでください。
  - 異物が混入しますとリサイクルに支障をきたしますので、絶対に混入させないでください。
- この識別表示マークのついているものなどです。
- 
- 
- ※雨や雪の天気の場合は、古着の排出をご遠慮ください。(濡れてしまうとリサイクルできません。)  
※複数台の車両で1つの集積所のごみを回収しています。当日期8時までの排出に、ご協力ください。
- 紙パックについては、拠点回収の「紙パック回収ボックス」をご利用いただくこともできます。

## 金属・ガラス・乾電池 (Metal・Glass・Batteries)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)  
(Colorless transparent or colorless translucent garbage bags)

カン、ビン、ガラス類、乾電池、刃物やフライパン、鍋、電気を使う小型製品など



- 「金属・ガラス・乾電池」は、人の手による選別をしていますので、容器は中身を残さず、軽くすいでから出してください。
  - ビンのふたは、必ずはずして出してください。
  - 刃物は、刃の部分を新聞紙などの紙に包んで、「包丁」など品物名を書いて出してください。
  - 掃除機はホースやヘッドの部分も「金属・ガラス・乾電池」で出すことができます。
  - ゴルフクラブはひもでしばって出してください。
  - ボタン電池は、セロテープを貼るなどして絶縁処置して出してください。
- この識別表示マークのついているものなどです。
- 
- 
- スプレー缶やカセットボンベなどは、中身を使い切ってから、穴をあけずに出してください。また、室内でのガス抜きは危険ですので絶対にやめてください。
- 小型家電類については、拠点回収の「使用済小型家電回収ボックス」をご利用いただくこともできます。

## その他ごみ (Other Non-burnable Garbage)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (45ℓ以下のもの)  
(Colorless transparent or colorless translucent garbage bags)

陶磁器類、ゴム製品やスポンジ類、複数の素材でできた分解できないものなど



- ライターは、中身を使い切ってから出してください。(「使い捨てライター」については、拠点回収の「水銀使用廃製品等回収ボックス」をご利用いただくこともできます。)
- 割れた電球などは、鋭利な部分をテープ等で保護してから出してください。
- 蛍光灯は拠点回収の「水銀使用廃製品等回収ボックス」をご利用ください。
- 傘は、複数の場合は、ひもでしばって出してください。
- 電気を使うものは「金属・ガラス・乾電池」で出してください。

## 紙製の容器と包装紙 (Paper Containers・Wrapping Papers)

袋は、無色透明または無色半透明のごみ袋 (30ℓ以上のもの)  
(Colorless transparent or colorless translucent garbage bags)

食品や製品等が入っていた紙箱や紙袋、包装紙など



- ティッシュ箱の取り出し口のビニールは、取りはずして「プラスチック」に出してください。
  - 紙製の容器と包装紙を入れるごみ袋は、紙袋でも可。(雨天時は不可)
- この識別表示のついているものなどです。
- 
- ※左記の紙製容器包装のマークがついていないものでも、商品などが入っていた紙製の容器や包装紙は該当します。

## 動物の死体

- 犬猫等の市道上の死体について、飼主不明の場合は環境センターへご連絡ください。
- 飼っている動物の場合は、県央みずほ斎場に直接持ち込みするか(電話予約が必要ですが)、環境センターへご相談ください。(有料) ※25kg以上の動物は、市では引き取れません。 県央みずほ斎場 ☎048-569-2800 (鴻巣市境1143番地)

## リチウムイオン電池等の充電式電池の出し方

モバイルバッテリーや携帯端末、電子たばこ等の機器、充電して繰り返し使用できる小型家電類やおもちゃ等には、リチウムイオン電池等の充電式電池が内蔵されています。充電式電池が、ごみ収集車やごみ処理工場などで発火し、火災の原因となった事例が非常に多く発生しています。リチウムイオン電池等のバッテリーやバッテリー内蔵品は、右側の「拠点回収ボックス設置場所」記事に掲載のある公共施設に設置された「使用済小型家電回収ボックス」または「水銀使用廃製品等回収ボックス」の表示のある所に入れてください。



## 宅配便を利用したパソコンの無料回収について

市では、小型家電リサイクルの認定事業者である「リネットジャパンリサイクル株式会社」と協定を締結し、ご家庭で不要となった使用済パソコンや小型家電類の宅配便を活用した回収、資源化をしています。回収品目にパソコン本体が含まれる場合は、1箱分の回収料金が無料となります。 ※パソコンのデータ消去を依頼する場合は、料金が発生します。 CRT(ブラウン管)モニターは、環境センターにご相談ください。 段ボール箱のサイズと重量の上限は、3辺合計140cm以内、重量20kg以下です。 【利用方法】 1. インターネットからリネットジャパンに申し込み (インターネットが使用できない人は、問い合わせ専用窓口へご相談ください。) 2. 段ボール箱に詰めて梱包 3. 宅配業者が希望日に自宅から回収

回収方法や回収対象品目等の詳細は、リネットジャパンリサイクル株式会社のホームページをご覧ください。 リネットジャパンリサイクル株式会社 問合せ専用窓口 ☎0570-085-800 ホームページ <https://www.renet.jp/>

## 環境センターへの家庭ごみの持ち込みについて (有料)

平日に限り、集積所に出す6種類の分別ごみも直接持ち込むことができます。 ※ごみの搬入時には、確認のため運転免許証等のご提示をお願いしています。 【手数料】 ※持ち込むごみのすべてに料金がかかります。 10kgにつき110円(受付にて、搬入車両ごと計量します。) ※入場時および退場時に計測した重量の差で搬入重量を確定し、料金をお支払いいただきます。 環境センターにごみを持ち込む際、分別や指定された袋に入れるなどのルールが守られていない場合は受け取れません。集積所に出せる分別ごみは、集積所に出す際のルールと同様の状態でお持ち込みください。 ※環境センター周辺道路の混雑回避のためにも、「粗大ごみ」以外の持ち込みは極力ご遠慮ください。

## 拠点回収ボックス設置場所

ごみの適正処理や効率的な資源化を目的として、市内公共施設に回収ボックスを設置しています。各施設の開館時間内であれば、回収ボックスに入れることができますので活用してください。

施設名	所在地	使用済小型家電	水銀使用廃製品等	紙パック	使用済みインクカートリッジ
市役所	泉1-3-28	●	●	●	●
川田谷生涯学習センター	川田谷4405-4	●	●	●	●
市民活動サポートセンター	下日出谷東2-15-1 (ベニバナウォーク桶川1階)	●	●	●	●
保健センター	鴨川1-4-1	●	●	●	●
桶川公民館	西1-5-21	●	●	●	●
桶川東公民館	末広2-8-29 (総合福祉センター3階)	●	●	●	●
坂田コミュニティセンター	坂田東2-3-1 (フレスポ桶川内)	●	●	●	●
加納公民館	坂田982-5	●	●	●	●

## 使用済小型家電回収ボックス

家電製品の部品には、貴重な資源が使用されています。市では大切な資源を再生利用することを目的とした「使用済小型家電」の回収を実施しています。回収対象品は、40cm×20cmの投入口に入る使用済の小型家電製品です。

**主な回収品目**

携帯電話、ノートパソコン、電話機、映像用機器(DVDプレーヤーなど)、音響用機器(CDプレーヤーなど)、補助記憶装置(ハードディスク、USBメモリなど)、理容用機器(ヘアドライヤー、電気カミソリ、電動歯ブラシなど)、ゲーム機(家庭用、携帯型)、電子たばこ機器、リチウムイオン電池等のバッテリー、バッテリー内蔵品、上記のもの付属品(リモコン、ACアダプター、ケーブル、充電器など) ※家電リサイクル法の対象品となるテレビは、小さくても入れることはできません。

## 水銀使用廃製品等回収ボックス

水銀含有廃棄物の適正処理や資源化のため、「水銀使用廃製品等回収ボックス」を設置し、ご家庭で不要になった蛍光灯等の拠点回収を行っています。

**回収対象品目**

蛍光灯(直管型・電球型・環型)、水銀体温計、水銀血圧計、水銀温度計、電池(自動車用・電動自転車用バッテリーは除く)、リチウムイオン電池等のバッテリー、バッテリー内蔵品、使い捨てライター

## 紙パック回収ボックス

紙パックの効率的な資源化のため、「紙パック回収ボックス」を設置し、拠点回収を行っています。紙パックは、トイレットペーパーなどにリサイクルされます。

**回収対象品目**

牛乳パックなどの紙パック ※内側にアルミを用いた紙パックは、紙製容器の分別です。

この識別表示マークがついているものに限りです。

## 使用済みインクカートリッジ回収箱

インクカートリッジは分別ガイドブックで「その他ごみ」となっていますが、資源の有効利用のために、市は「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に賛同し、回収ボックスを設置しています。

**回収対象品目**

回収できるカートリッジは、「ブラザー」「キャノン」「エプソン」「日本HP」製の純正品のみです。